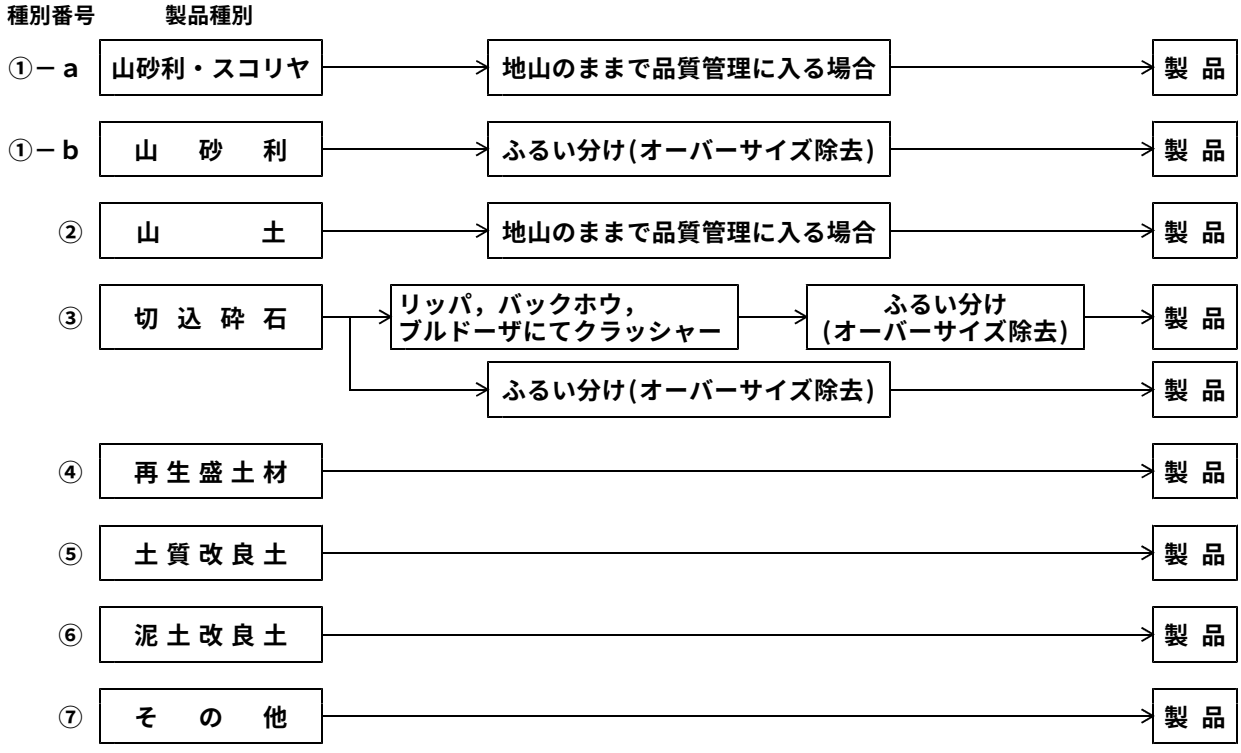
盛土材等採取土取場調査表

様式 1

会　　社　　名	
会　社　所　在　地	
採 取 土 取 場 所 在 地	
採取土取場所在地電話番号	

種別番号	品　　名	生 産 能 力	調 査 年 月 日	摘　　要
		m^3/月		
		m^3/月		
		m^3/月		

盛土材等採取工程のフローシート



(注)１．生産能力とは、１ヶ月の生産量をいう。
　　２．種別番号とは、採取工程のフローシートにおける種別番号を記入する。

盛土材等採取土取場調査表

様式 2

採取期間		平成　年　月　日 ～ 平成　年　月　日	平成　年　月　日 ～ 平成　年　月　日	平成　年　月　日 ～ 平成　年　月　日
採取数量		m^3	m^3	m^3
採取及び積込	機械の名称及び形式			
	能力			
	台数			
運搬	機械の名称及び形式			
	能力			
	台数			
採取許可方法				
採取許可年月日				
採取許可条件等特記事項				

様式－３

盛 土 材 立 会 申 請 書

平成　　年　　月　　日

静 岡 市 長　様

申請者　　印

当社が生産する盛土材（路床材・路体材）の使用申請の承諾を得たく試料採取の立会をお願いします。

記

材料品目	規　　格

認可期間

責任者：
ＴＥＬ（　　）　　－
ＦＡＸ（　　）　　－

様式－４

盛 土 材 使 用 申 請 書

平成　　年　　月　　日

静 岡 市 長　様

申請者　　印

当社が生産する盛土材について、使用申請の承諾を得たく下記のとおり資料を提出します。

材料名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

－提出資料－

1. 土質試験結果報告書
2. 位置図
3. 盛土材等採取土場調査表（様式１，２）
4. 調査結果総括表
5. 各材料試験データ
6. 写真（土取場全景及び資料採取状況）

様式－５

○○静建土技第　　号
平成　　年　　月　　日

各　位

静岡市長
(建設局土木部技術政策課)

平成　　年度　盛土材（路床材・路体材）の使用承諾について（通知）

平成　　年　　月　　日立会申請の提出がありました別紙盛土材について、静岡市が定める「盛土材料取扱基準」で規定する品質規格等に適合するので通知します。

なお、盛土材料使用承諾有効期限は１年（通年）とし、下記有効期限とします。また、工事現場に搬入される盛土材の品質は常に安定し、かつ基準に適合するものでなければならない。品質に変化が生じた場合や、採取場を変更する場合には速やかに土質試験を行い、改めて静岡市技術政策課の承諾を得ること。

記

１．材料品目
　　路床材：
　　路体材：

２．有効期限　平成　　年　　月　　日から平成　　年　　月　　日まで

別　紙　Ａ

盛　土　材　一　覧　表

静岡市技術政策課
平成　　年　　月　　日

地区番号	会　社　名	製品名称	路床材路体材の　別	粒　　度			塑 性 指 数		変　状　土　Ｃ　Ｂ　Ｒ　（％）				最大粒径(mm)	最適含水比(%)	最大乾燥密度(g/cm^3)	設計に用いるＣＢＲ	備 考
				路 床 材		路体材	（ＰＩ）		データー範囲	平　均	試料のＣＢＲ						
	土取場所在地			4750μm	75μm	75μm	路床材	路体材	較　差	標準偏差	路床材	路体材		自然含水比(%)	カサ比重(g/cm^3)		
						–		–	～			–					
															—		

盛 土 材 土 質 試 験 結 果 調 査 表

別 紙 B

会 社 名 ： 製品名称 ： 静岡市技術政策課

土 取 場 所 在 地 ： 地区No. ： 平成 年 月 日

試料 / 項目		1	2	3	4	5	6	平 均	品質規格 路床材	品質規格 路体材	備 考
土 質 記 号								―			
粒 度 4750 μm	%										
75 μm	〃										
塑 性 指 数	LL/PL	N.P/N.P	N.P/N.P	N.P/N.P	N.P/N.P	N.P/N.P	N.P/N.P	―			
	PI	N.P	N.P	N.P	N.P	N.P	N.P	N.P	10以下	30以下	
変 状 土 C B R	%								20以上	5以上	試料のCBR： / 設計に用いるCBR：
最 大 粒 径	mm								100以下	300以下	
自 然 含 水 比	%										
最 適 含 水 比	〃										
最大乾燥密度(ρdmax)	g/cm^3										
ρdmax × 0.95	〃										
ρdmax × 0.90	〃										
礫 の 力 サ 比 重	〃	―	―	―	―	―	―	―			

説明

1. 土質試験結果をこの調査表に整理して調査を行う。
2. *50以下とは4750μmフルイ通過試料に占める75μmフルイ通過分の割合(%)
3. 変状土ＣＢＲのデーター調査
   - イ. データーの範囲：最大値(MAX)～最小値(MIN)
   - ロ. 較 差：MAX～MIN
   - ハ. 平 均：$X=\Sigma Xi/N$
   - ニ. 標準偏差：$\sqrt{V}=\sqrt{((\Sigma(Xi-X)2)/N-1)}$
   - ホ. 試料のＣＢＲ：$X-\sqrt{V}$
     - 路体材：５以下は不適
     - 路床材：20以下の場合は路体材としての使用のみ可能
4. 設計に用いるＣＢＲ
   - イ. 路床材については上限20.0%とする
   - ロ. 路体材については、試料のＣＢＲ値が20%以下の場合はその値を採用し20%以上の場合は20.0%とする